新木場木工交流会

Shinkiba Woodwork Club

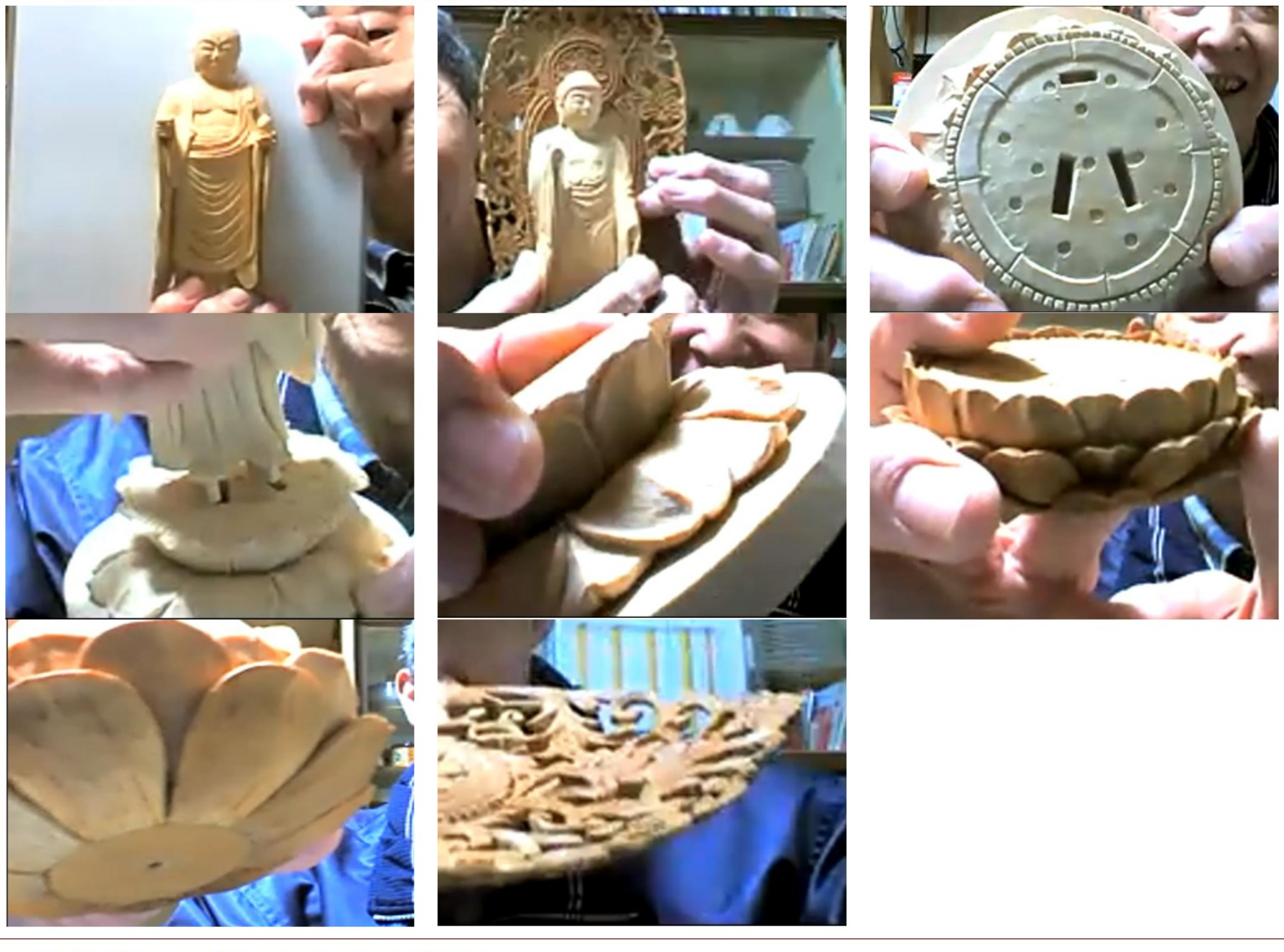
2021年4月10日

(以前の月例会発表)　Quick Index

オンライン月例会になってから早一年が経ちました。
新木場の会場での月例会に負けず多くの会員の皆さんが参加し、盛大な月例会が続いています。
しかし、やはり早く皆さんとお会いしての月例会になってほしいものです。

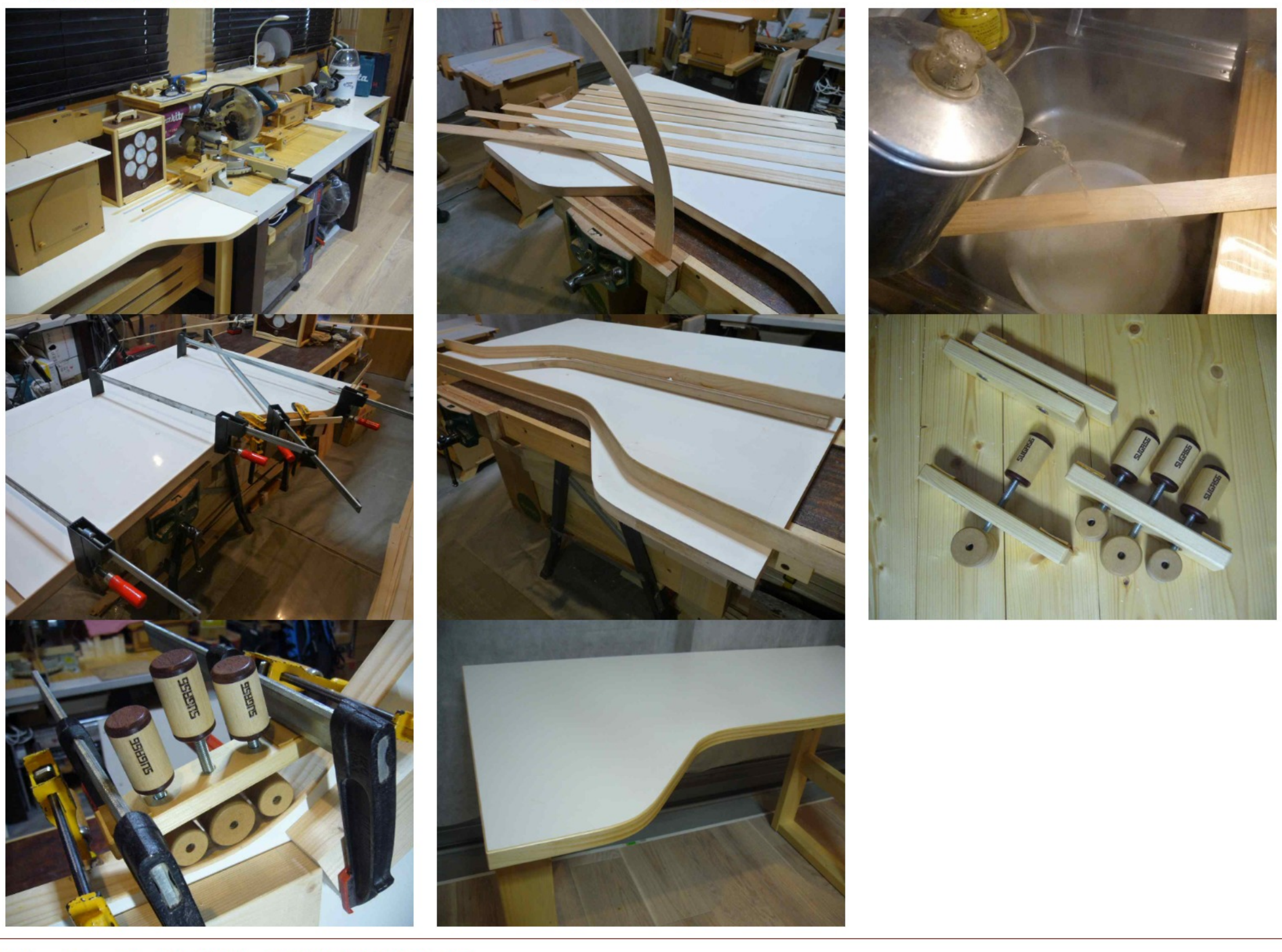
仏像（仏さま）完成(竹内さん)

- 仏像は台座に角穴があり、仏さまご自身そして光背が挿し込まれたつくりになっている。
- 台座の蓮の花は、彫り出したり、花びら一枚一枚を作って貼り付ける。
- 光背は、板が平面の状態で大まかに穴を開け、その後豆かんなで曲面にし、細部を彫刻刀で仕上げる。
- 材料は、台座は松（３０年前のもの），仏さまは木曽ひのき



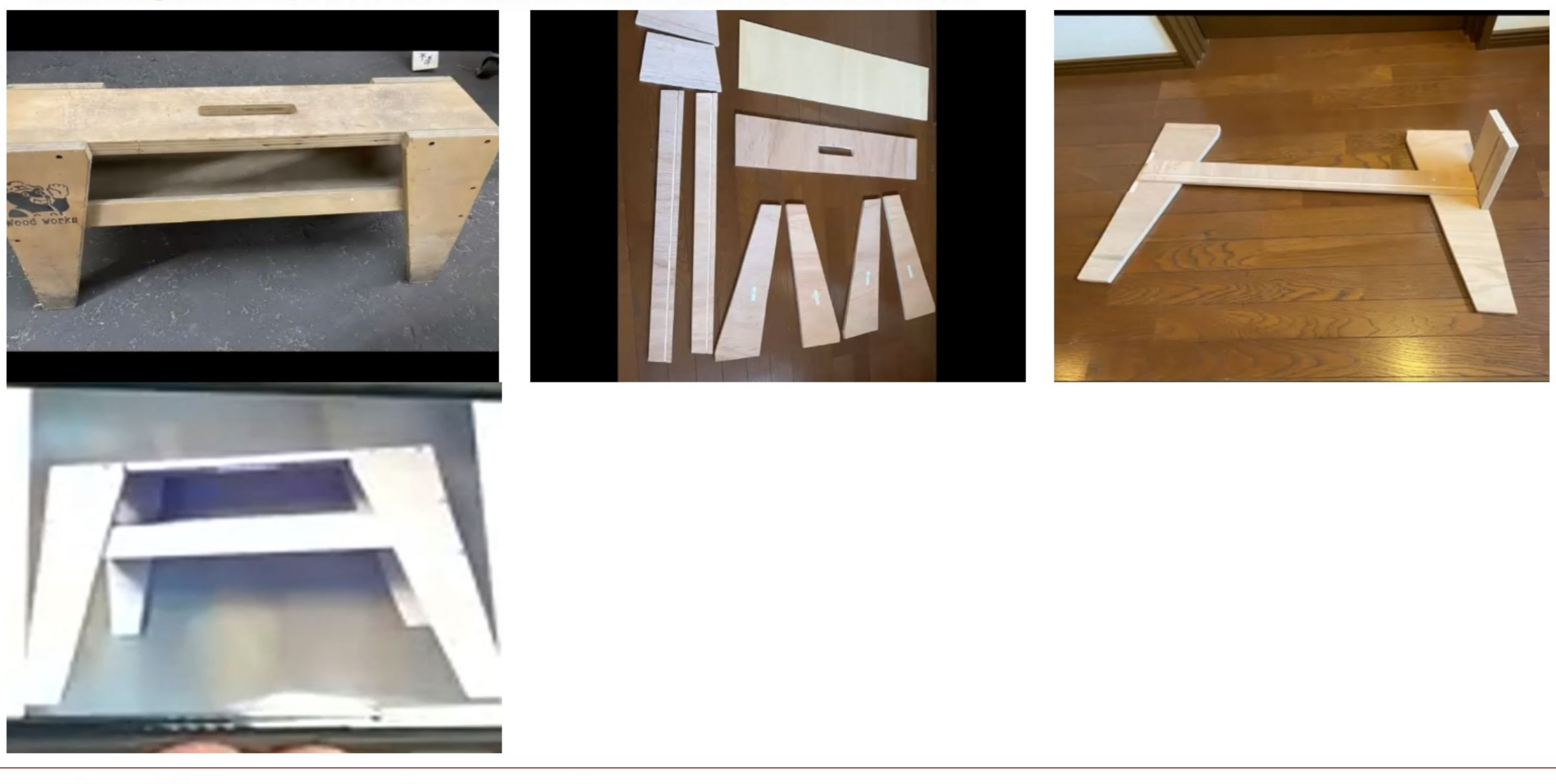
R凹部のクランプ治具(SUGA56さん)

曲げわっぱを真似た技法でテーブル天板のＲ部分の木端に３mmの突板を貼った。
Ｒ凹部のクランプ用にＦクランプと組み合わせて使用する治具を創った。



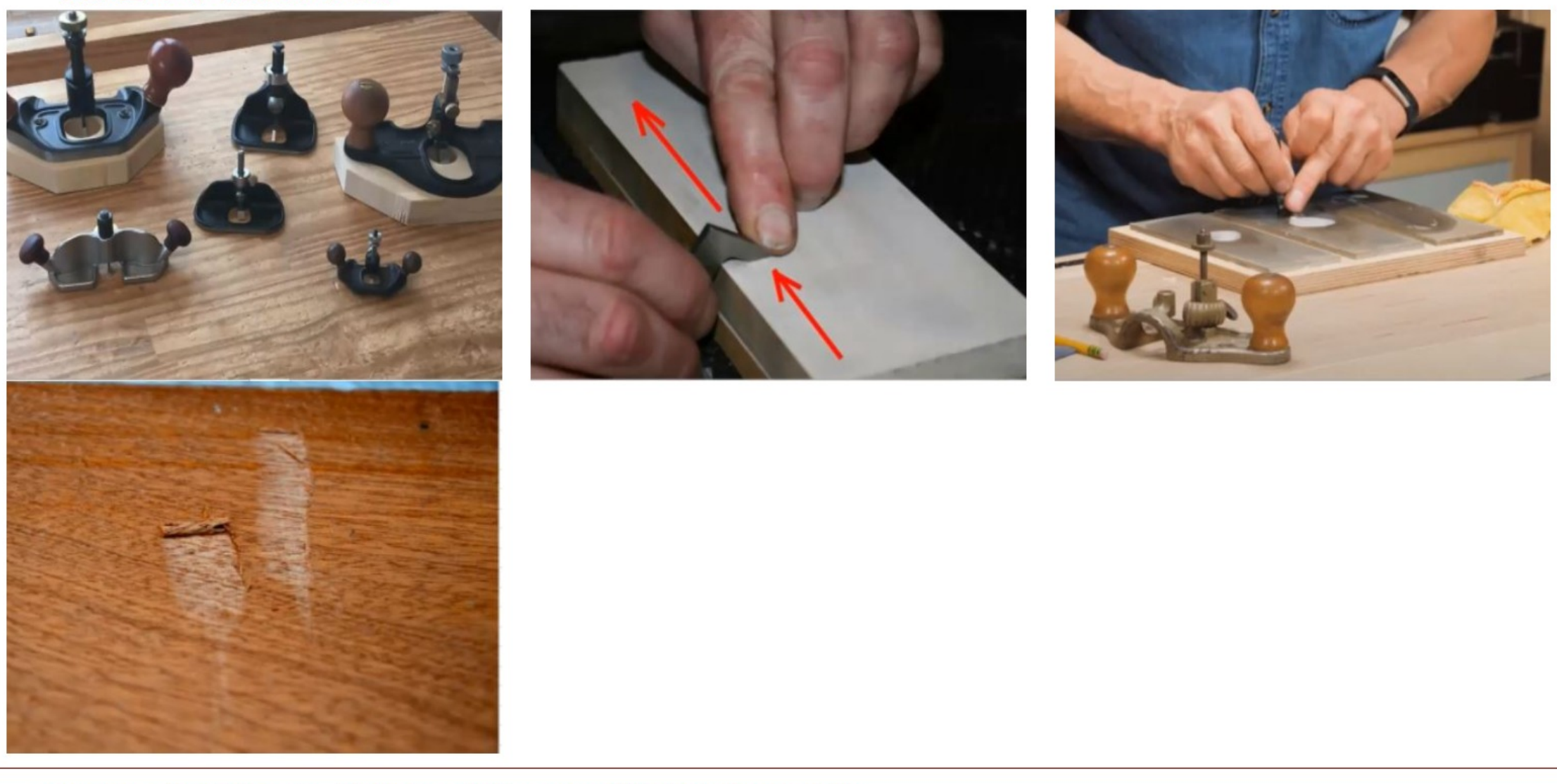
ソーホース（馬脚）の製作(本郷さん)

ホームセンターにあった非売品のソーホースを参考に自分で製作してみた。
各部材はおおまかにホームセンターで切り出してもらい、トリマーを使って溝や穴の加工を行った。
ホームセンターの非売品は板厚が３０mm程度あったが、今回の製作品は１５mmで作ったため少し強度不足であった。
脚部に転び角があるため、天板の幅と脚部の幅を合わせるのに苦労をした。

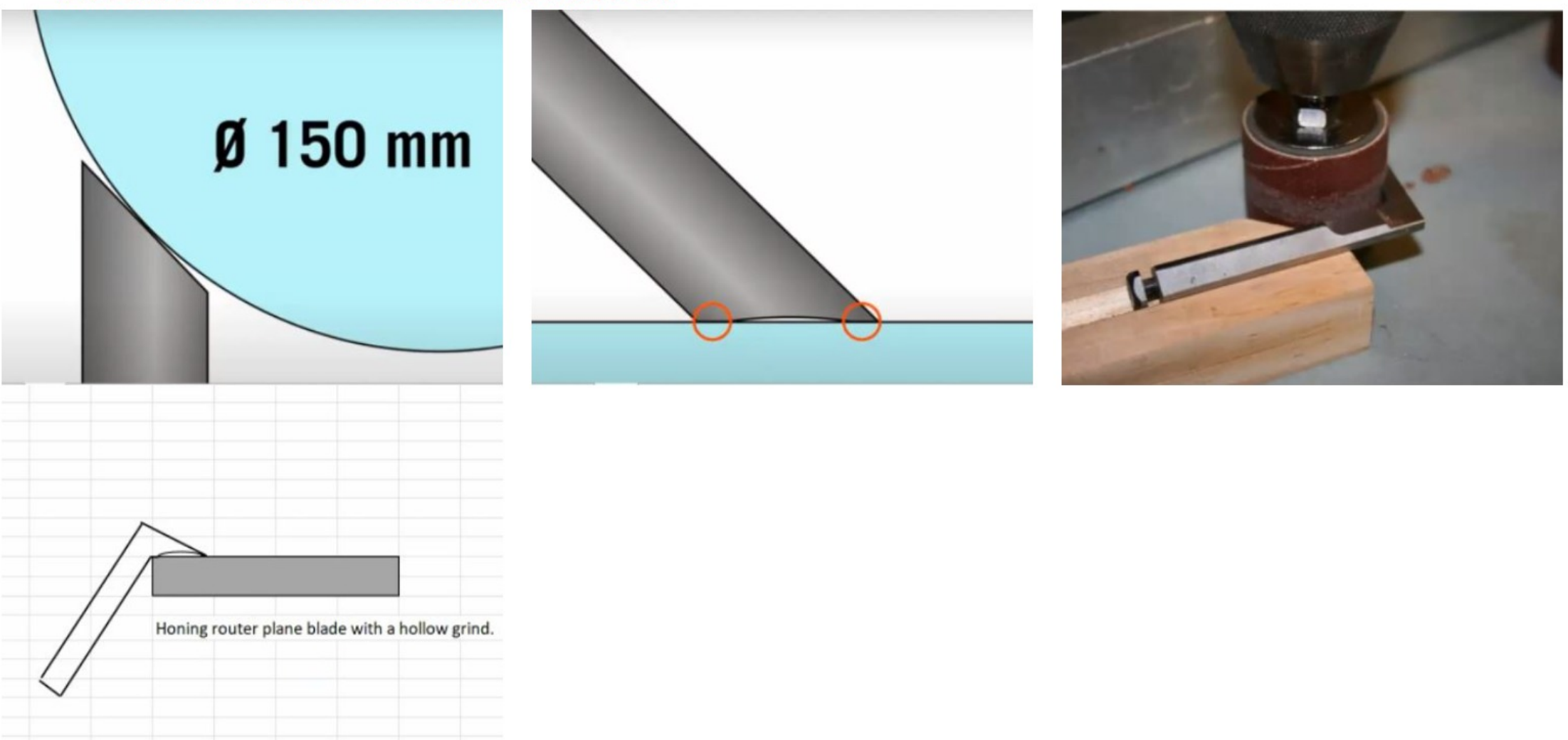


ルータープレーンの刃研ぎ(ドルトンさん)

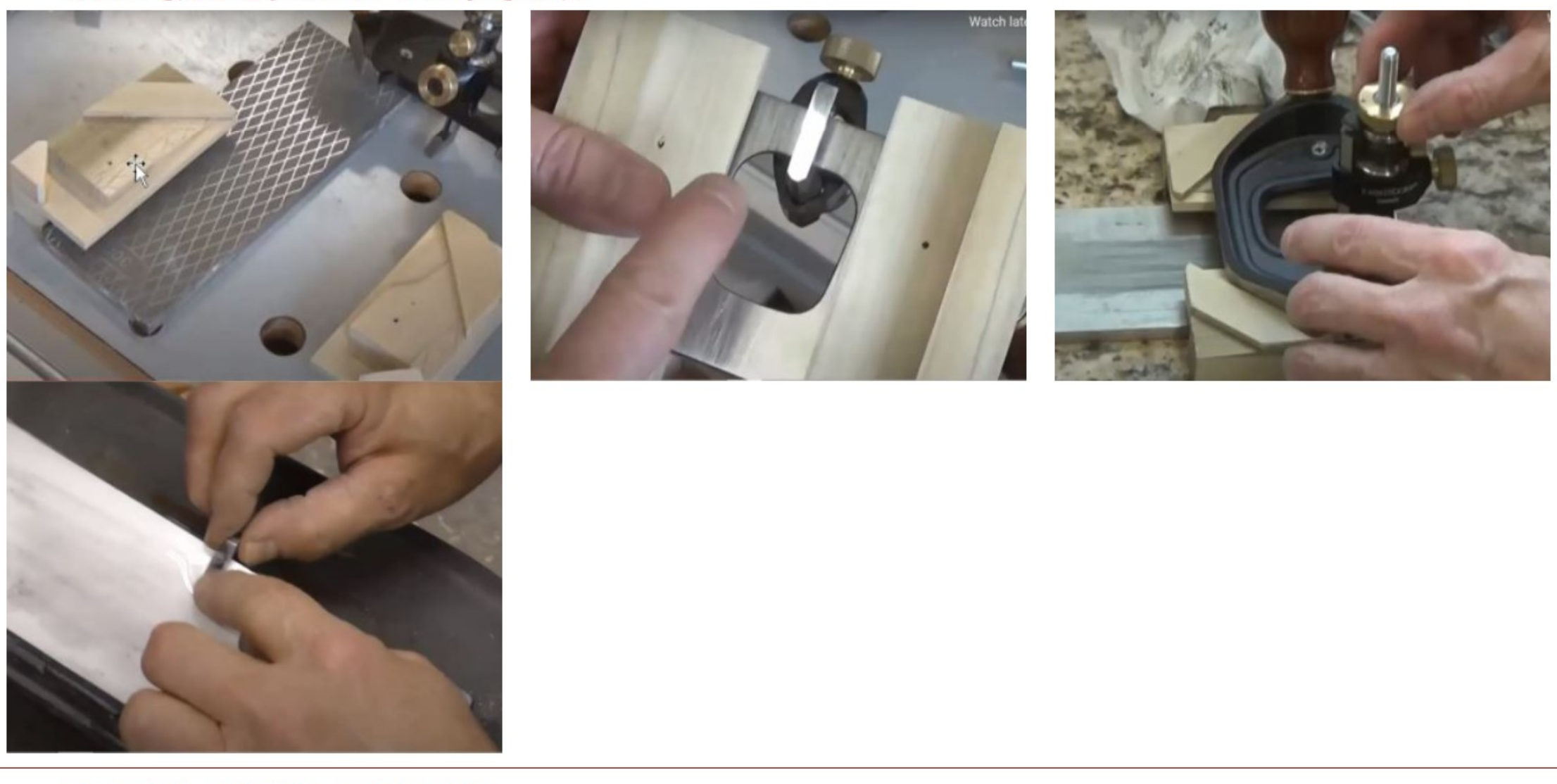
●ドルトンさんは普段フリーハンドで研いでいるとのこと。
カンナ刃は多少斜めに研いでもカンナに据付角度を調整する機能があるため問題にならないが、
ルータープレーンにはその機能が無いのでルータープレーンに刃を取付けたときにベース面と平行をなす様に
真っ直ぐ研ぐ必要がある。



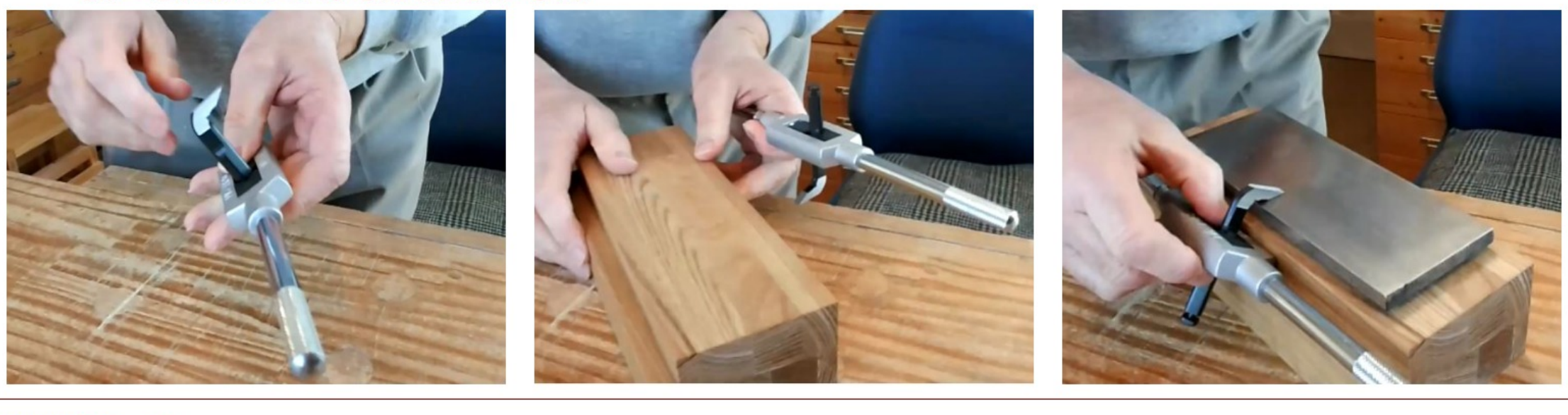
●刃表に「つま先」と「かかと」を作って研ぎを安定させる方法
円筒のサンダーを使用してブレードの刃表に凹み（土踏まず）を作ることで、つま先とかかとを作る。
砥石と刃表が２辺で接するので研ぎが安定する。



●ルータープレーンに刃をセットした状態で刃裏を研ぐ方法
砥石と一定のクリアランスを維持できる治具にルータープレーンをのせて刃裏を研ぐ。
刃表にでた刃返りはフリーハンドで研ぐ。

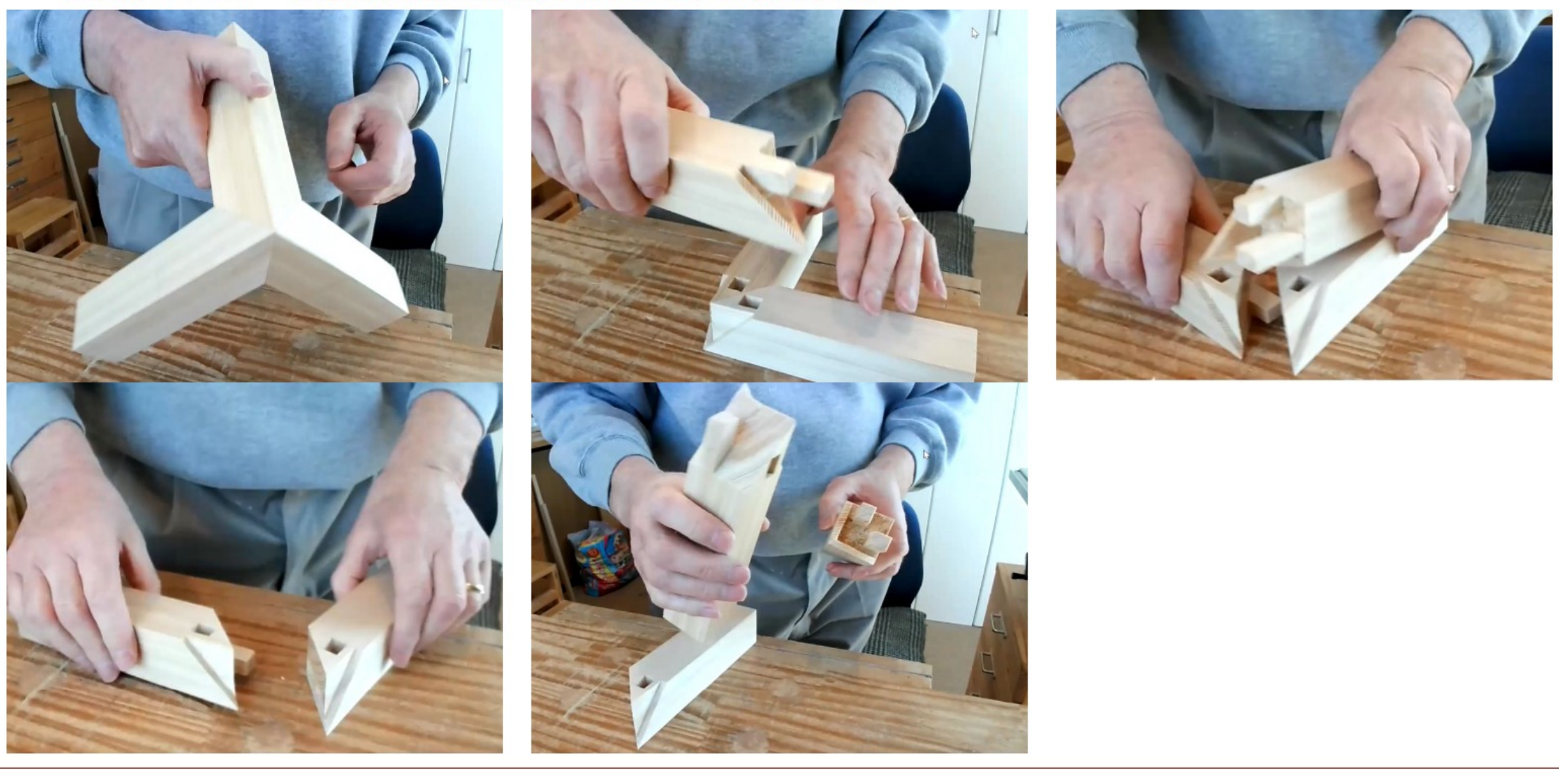


●タップハンドルを使って研ぐ方法
砥石を乗せ、タップハンドルが前後に動かせる台座を作るだけ。
ブレードの刃表全体が砥石に接する角度になる様に台座にのせたタップハンドルに固定する。
後はタップハンドルを前後に動かして研ぐだけ。
（ん～これはシンプルで素晴らしいです）



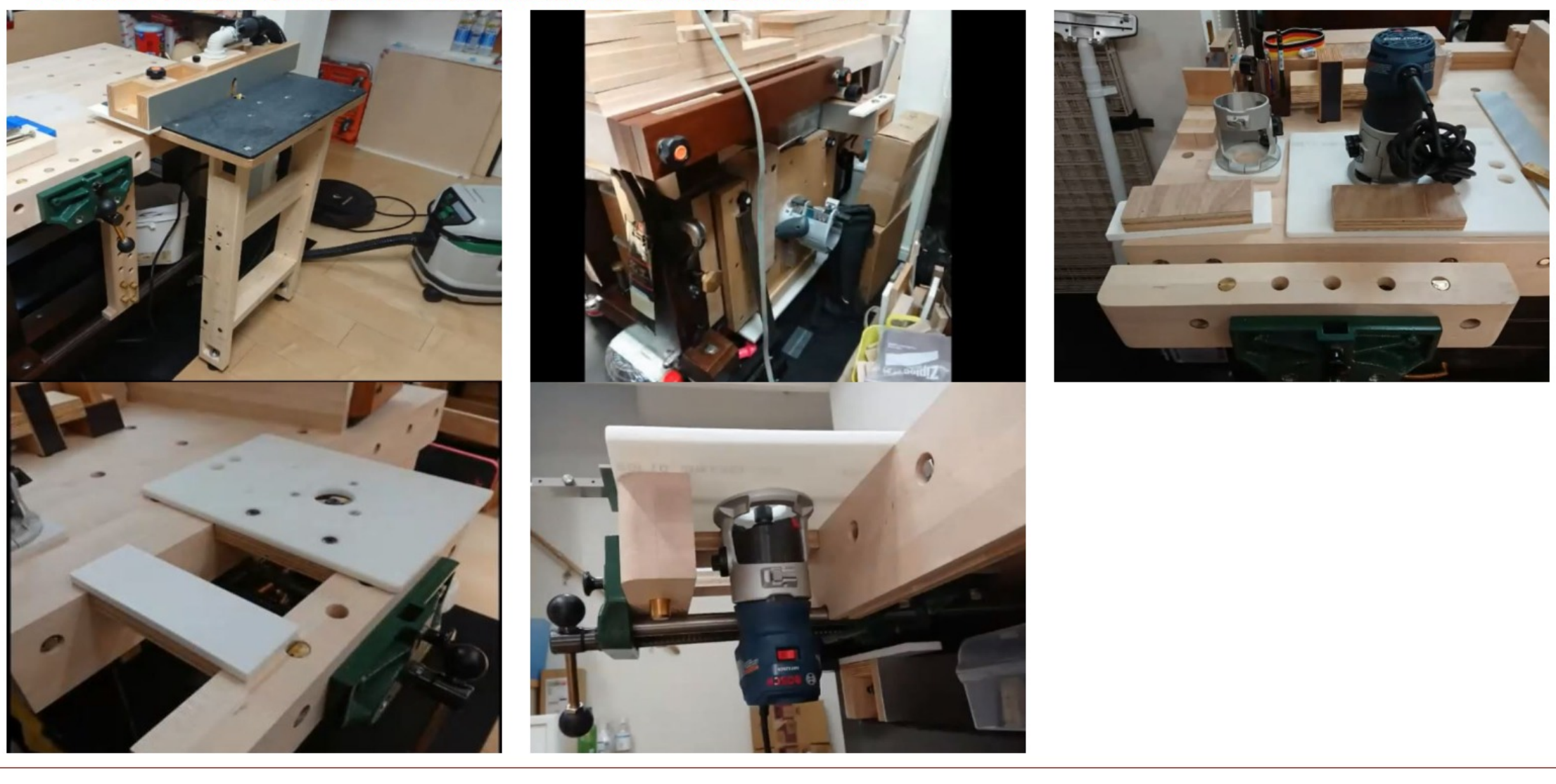
話題変わって

●ほぞ継ぎの三方留継ぎ
これは！！！？～どなたか挑戦される方いらっしゃらないですか？



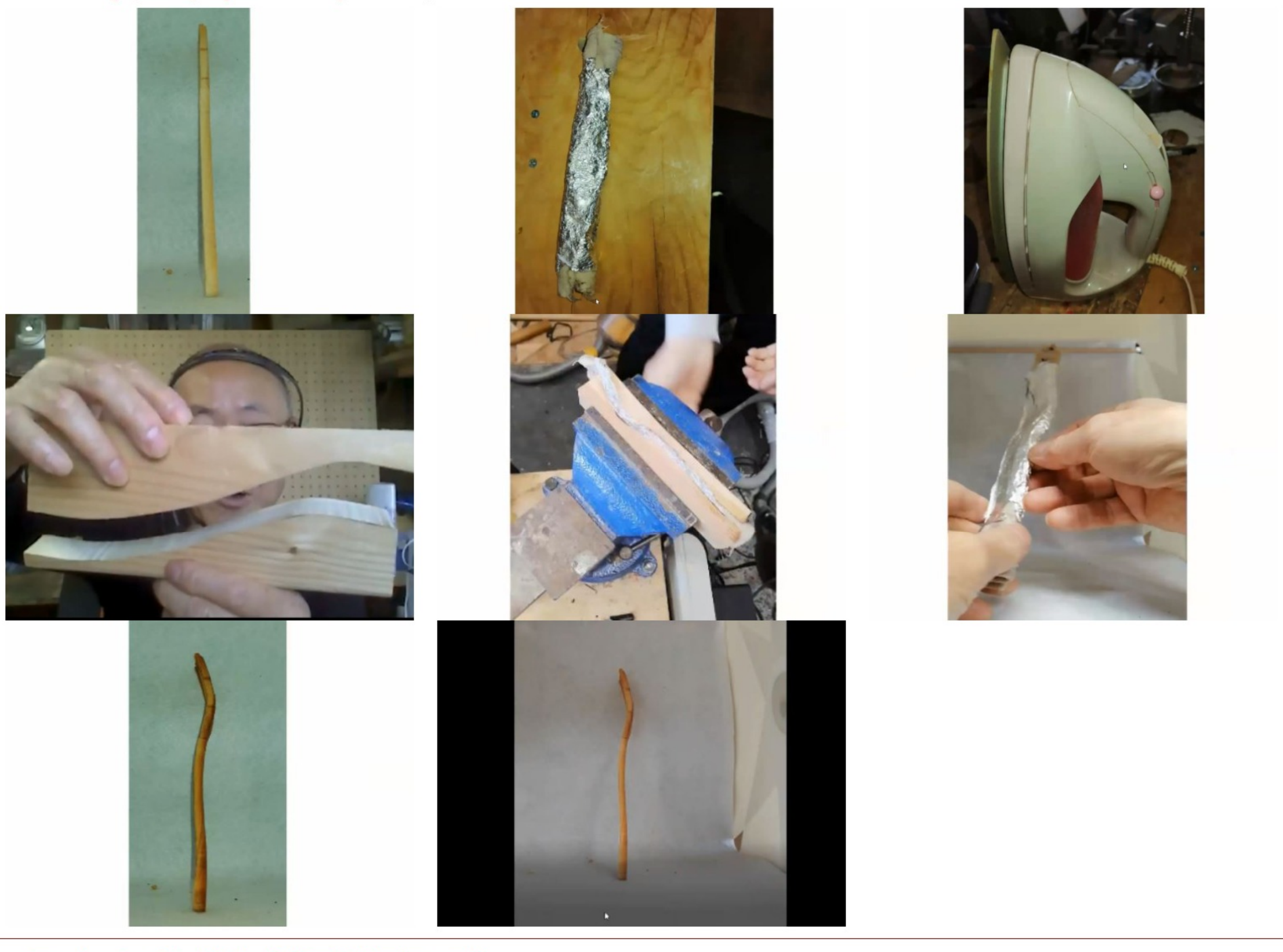
新しいトリマーテーブル(矢頭さん)

今までルーターテーブルをワークベンチに片持ちで取付ける方法だった。
ルーターテーブルは普段ワークベンチの背面に収納しているが、重くてセットするのが大変、気軽に使う気になれなかった。
そこで、新しく取り回しの楽なトリマーテーブルを作った。
３５０ｘ２５０mmのテーブル。下面に取付けラワン合板をベンチバイスに固定して使用する構造。
バイスが片効きにならない様に同じ幅の補助材を挟んで使用する。

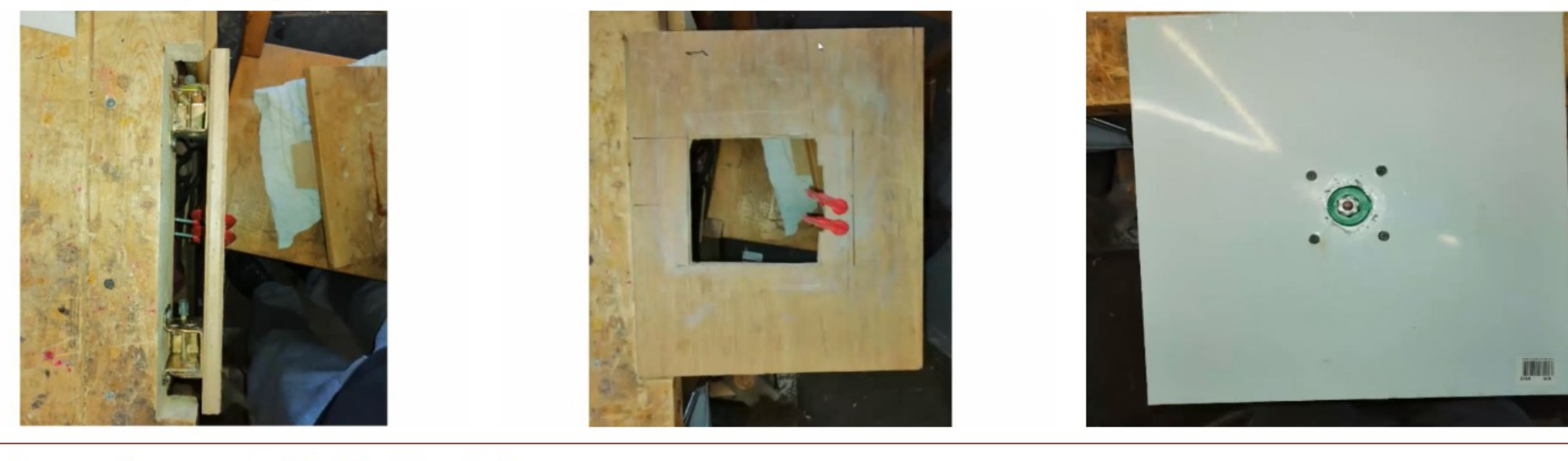


曲木で作るフォーク（松島さん）

岡山のある方が紹介していたアイロンで曲げる「曲げ木」を実践してみた。
平らな板材を濡らしたタオルで巻き、アルミホイルで包んで家庭用アイロンをかける。
曲げたい形に切り出した型板に挟んで万力で締め付ける。（３０分くらい）
型板はバンドソーで切り出した。（ん～バンドソーはなかなか持っていないです。）
この方法を紹介されていた岡山の方によれば、この方法だと曲げた部分の戻りはほとんどないとのことであったが
実践してみると少なからず戻りがあった。

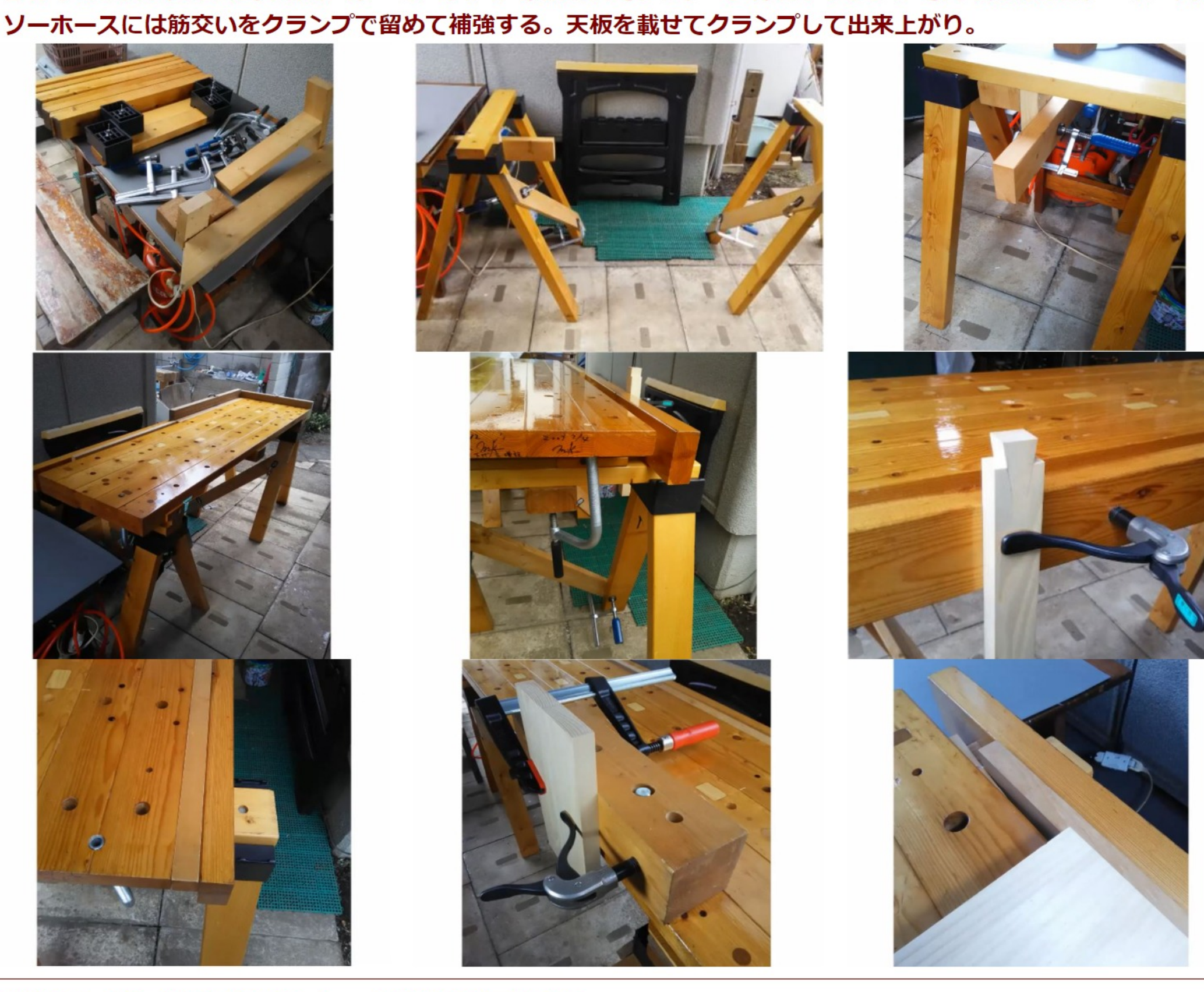


ワークベンチに付けた折り畳みサブテーブル
トリマーテーブルにもなります。



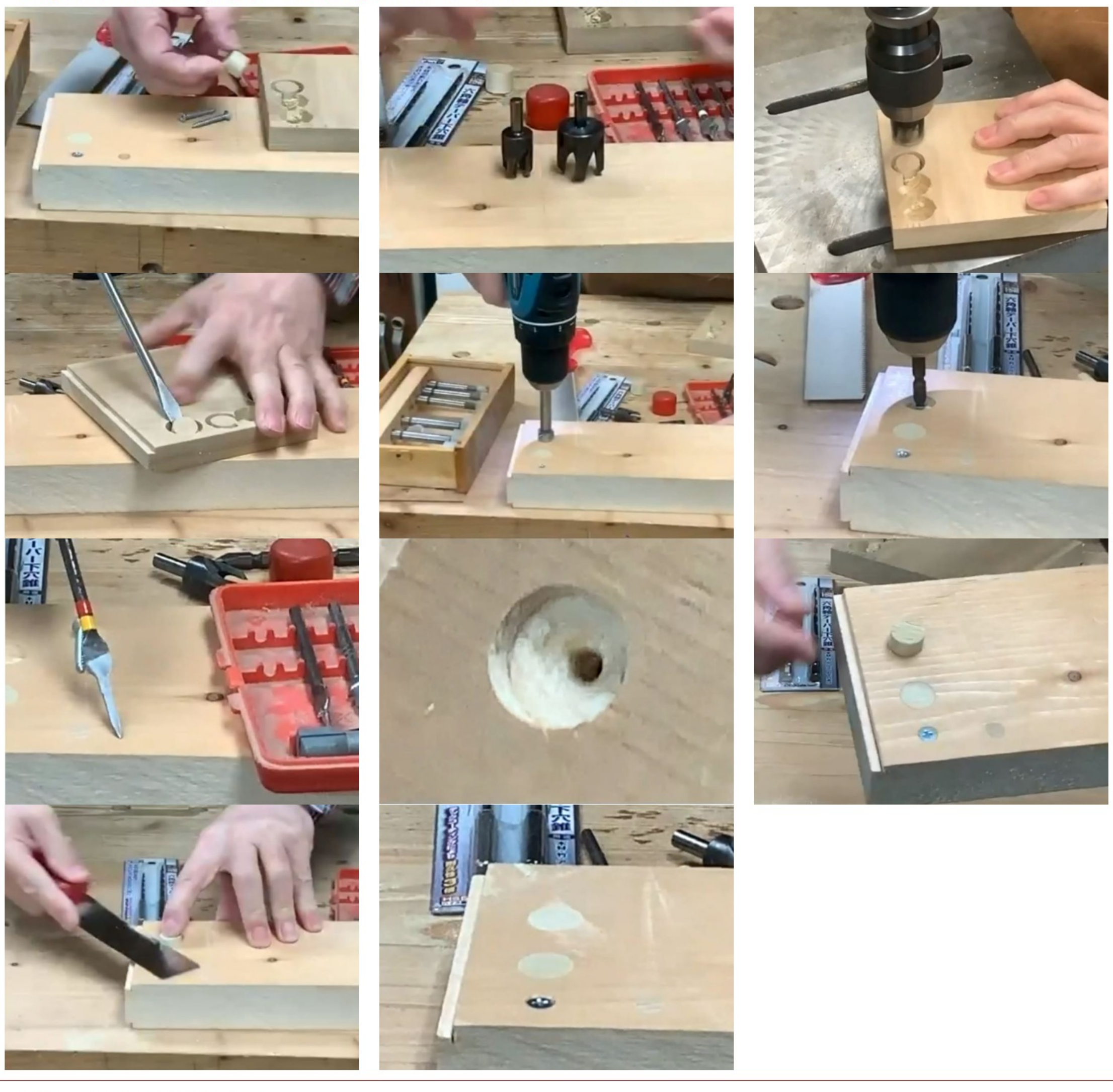
組立式ワークベンチ（加藤(正)さん）

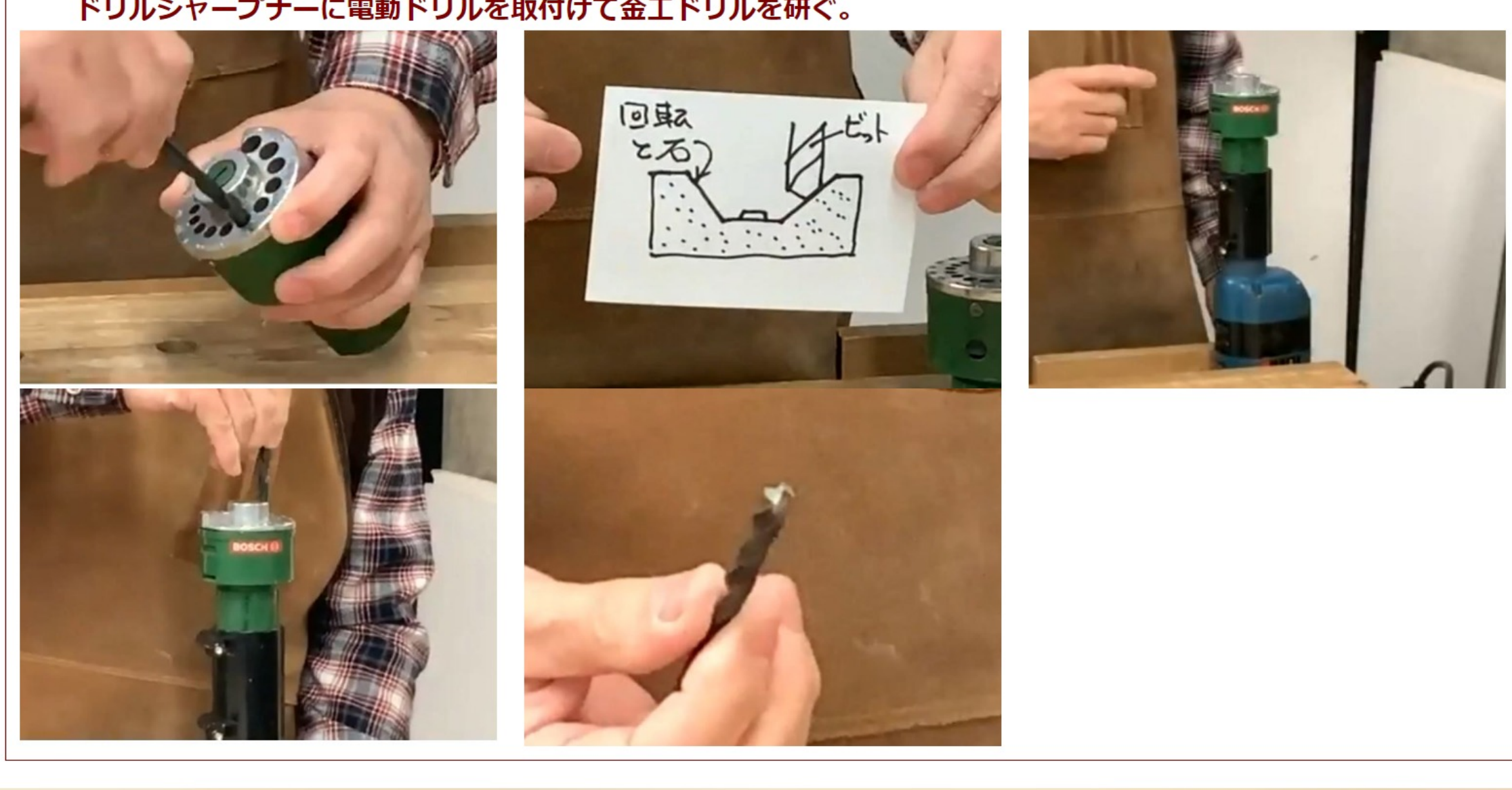
以前使っていたワークベンチの天板を屋外作業用に活用。組立式のワークベンチを製作した。
２ｘ４材を使った組立式の脚部（ソーホース）。常設されているテーブルにＦクランプで留めた部材にソーホースを固定。
ソーホースには筋交いをクランプで留めて補強する。天板を載せてクランプして出来上がり。



ネジ穴の木栓（ネジ穴隠し）～実演 (杉田さん)

丸棒による木栓は木口になってしまうが、ウッドプラグカッターで切り出せば木目の通った木栓が作れる。
木栓の取り出しは通常ドライバーでこじって取り出すが、丸ので縦に切って切り出す方法もある。
木ネジの下穴は下穴カッターを使って下穴と皿とりを同時に行うと良い。



●金工ドリルビットの研ぎ
ドリルシャープナーに電動ドリルを取付けて金工ドリルを研ぐ。